

事業所名 グループホーム 上板

作成日: 平成 25 年 5月 22日

目標達成計画

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組む目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	No.35	年2回の防災訓練は確実にできているが、地域の方々や近隣の事業所との協力関係が十分とはいえない。また、訓練内容もマンネリ化しており、質の向上が必要だと感じている。	年2回の防災訓練に地域の方々や地元消防団の方々に参加していただき、より実践に沿った訓練を実施する。また、年2回の内1回は、多様な部分訓練を行うなどの、グループホーム独自の訓練を実施する。	地域の方々・近隣事業所に協力を依頼し、自治防災組織の一員として参画していただく。また、様々な場面を想定した防災訓練計画を作成し、利用者の安全確保をより確実にできるような強化を図る。	6ヶ月
2	No.2	以前に比べ、地域の方々との交流は徐々に増えてきているが、まだ充分とは言えない状態である。	地域との交流を深め、地域社会へ貢献できるように活動する。	自治会や老人会に働きかけ、人脈を広げることで、多くの情報を得ることで地域社会への参加の機会を増やしていく。また、施設へも気軽にきていただけるように、受入れ態勢を整える。	6ヶ月
3	No.6	家族や利用者の理解は得ているが、徘徊及び危険行動のある利用者の安全を重視する限り、また、職員の人員にも余裕が無いため、玄関施錠が常態化している。	開錠する時間を徐々に増やしていく。	徘徊・危険行動のある利用者に対し、声かけを工夫したり、時間を共に過ごすなどして、精神面の安定を図り、十分な見守り体制を強化した上で、徐々に取り組む。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。